

# 届け 世界の果てまでも

令和2年12月18日

No. 55

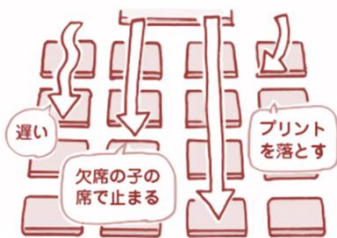
文責 校長 飯久保一男

## 日本の美しい礼儀・作法② …ものごとには必ず次がある

教室で担任が前から後ろに回すようにプリントを配ることがよくあります。

＜例1＞ 列には6人いて、自分は4人目でした。前の人からプリントが回ってきたのですが、自分を含めて、あと3人いるのに2枚しかありません。担任が数え間違えたか、前の子が間違えて2枚とってしまったのかわかりません。つまり、自分がそこで1枚とってしまうと、足りなくなり、最後の人まで回らないことに気づきました。さて、どうしたらいいでしょう。

プリントを配るとき「あるある」



- ①自分が1枚とってそのまま回してしまう。
- ②自分が1枚とって、後ろの人に足りないことを伝える。
- ③その場で先生に足りないことを大きな声で伝える。
- ④自分は取らないで後ろの人に回し、自分が先生にもらいに行く。

道徳の学習問題みたいですが、「自分の後ろ（次）の人を思いやる気持ち」によって行動が変わります。次の例はどうでしょう。

＜例2＞ 同じく列に6人いる中で4人目でした。プリントの枚数は足りていましたが、その中に1枚、印刷が薄くて見えづらいものが混じっているのに気づきました。どうしたらいいでしょうか。さて、子どもは何と答えるでしょう。ぜひ、聞いてみてください。

…私は担任のとき、上記＜例1＞の状況をワザと仕掛けました。クラスを受け持って割と早い段階で仕掛けるのです。列に6人いるのに5枚しか配りません。すると、④の子どもが現れるのです。「自分より後ろの人のことを優先できるって、とてもステキだな。」と話します。その子の自己肯定感も高まりますが、クラスの子どもたちにも一つの価値を紹介できます。また、適当な枚数（余分だったり不足させたり）を配る時期もあえてつくります。始めは「足りない」「余った」と言ってくる子がいますが、やがて、その両者でやりとりが生まれます。そのタイミングで「自分たちで調整できることは、とてもレベルの高いことだよ。」と話します。これで子どもが動き出せばシメタモノです。プリントの配付だけでなく、給食の配膳などにも過不足なく、自分たちで調整するようになります。テストをした後、番号順に回収したいと伝え、その方法を子どもたちに考えさせたところ、格段に速くなりました。

ものごとには必ず次があります。「次の人を思いやる気持ち」があるかどうかによって、そのあとの行動が変わります。次のこと（次の人のこと）を考えて行動することが、他の人を敬い、思いやる心となり、それが礼儀やマナーにつながります。

本校のトイレにはサンダルが置いてあり、トイレではサンダルに履き替えます。トイレを出るときに、そのサンダルの向きをそろえるのは、次に使う人への思いやりです。ご飯を食べたあと、茶碗に米粒が付いていて、それが乾いてしまうと、洗うのに時間がかかります。自分が洗わないのであれば、米粒を残さないようにきれいに



食べるのはもちろん、早めに片づけて、水に冷かしておく、洗う人が楽になります。油ものがついている食器は重ねず、他の洗い物と別にしておくことも、洗う人のことを思えば当然です。食べ終わったらそこで終わりではありません。それを片付け、洗う人のことを考えるとどうすればいいかがわかります。以前に、自分に続いて他の人がドアを通るときに、ドアを開けて次の人を待つという内容のCMがありました。全く知らない人であっても、ちょっとした心づかいができることが、礼儀やマナーになるのだと思います。

サッカーのロシアワールドカップのあと、1人の女性のSNSへのツイートに世界が驚き、世界から称賛の声が上がりました。そのツイートには、日本代表が使用したロッカールームの写真が添えられていました。



「これはベルギーに負けた日本のロッカールームです。スタジアムではサポーターに感謝し、ベンチやロッカールームをきれいにし、そしてメディア対応をしました。またロシア語（キリル文字）で『ありがとう』と書かれたメモまで残していきました。すべてのチームの模範だと思います。」

オランダ人のプリシラ・ヤンセンスさん（FIFA＝国際サッカー連盟のスタッフ）のツイートです。つまり、いろんなチームのロッカールームを見ている人です。

決勝トーナメント1回戦のオーバータイムで逆転され、準々決勝進出を逃したサッカー日本代表が、怒りや悔しさでいっぱいだったことは容易に想像できます。しかし、まるで使用前のように清掃、整頓し、感謝のメモまで残していった行動に感動したのです。このツイートは瞬く間に広まり、日本人はもちろん世界中のメディアや多くの人々が反応しました。

「日本は Class（品格）がある。」

「素晴らしいマナーだ。いつか日本に行ってみたい。」

「子どもにスポーツを教えているコーチは、こういうことも教えるべきだね。」

こういった言葉がSNS上に並びました。

…おまけの話ですが、プリシラさんは、このツイートをしたために、守秘義務違反ということでFIFAから解雇されています。

…同じ内容を本校ホームページ【学校長より】→【校長のつぶやき その12】にも書いてあります。日本代表の戦績を間違えていましたので訂正しました。ベルギー戦を予選リーグ突破をかけた試合と書いてしまいました。

昨年、日本で行われたラグビーワールドカップでも、日本人のマナーやおもてなしの心が話題になっていました。日本人のサポーターが試合後に観客席のゴミ拾いをしていくという話題は様々なスポーツの様々な大会でも取り上げられています。同じ日本人として誇りに思いますし、うれしくなる話題です。こういう行いができる日本に生きるものとして、自分もこうありたいと思いますし、また、これからの日本を担う子どもたちにも受け継がれてほしいと思います。そして、海外にも広がってほしいことです。事実、他の国でも、こういう場面でゴミ拾いをする姿が見られるようになったということです。

多くの国では、学校の掃除を子どもたちがしません。自分たちが使った場所は自分たちできれいにするという日本人の姿は、毎日学校を掃除する習慣に基づいているといえます。海外の国の中にも、学校教育に掃除を取り入れる国も出てきているということです。日本発の礼儀やマナーが世界に影響を及ぼしているのです。

子どもたちにこういった日本人の美しい礼儀やマナーを身につけてほしいと思います。礼儀や作法を身につけ、他の人を敬い、思いやりのある人になってほしいと思っています。



### コロナウイルスを恨めしく思うこと

長男は東京で働き、東京に住み、東京で嫁をもらいました。

昨年11月に東京で両家の親の顔合わせをし、1月に入籍しました。

今年の夏に結婚式をする予定でしたが、コロナ禍のため、来年2月に延期しました。

東京の人間は小笠原に帰ってこないほうがいと伝え、こちらからも会いに行っていない。

そのため長男（とその嫁）と1年以上会っていません。県外の人と会えていない人は多いと思いますが…。



…先日、嫁の花嫁姿の前撮り写真が送られてきました。実は、次男や私の母は、まだ嫁に会っていません。